

ソーラーパネルを利用して録画記録を行うシステム概要

・システム概要

15Wソーラーパネルを2枚利用(30W)して発電を行いバッテリーに蓄電して
夜間動作または、日照の無い時に蓄電した電気を利用して動作させます

メリット・・・電源が無い場所または、電源工事が困難な場所での録画記録が可能
デメリット・・・太陽光に発電が依存される為、長期間の日照不足で停止する
但し、充電が回復すれば自動で撮影が開始されます

街路灯・水銀灯などへのポール取付例

15Wパネルを2枚

SDカードカメラ1台

収納ケース1台(バッテリー・コントローラーなど)



耐久性・安全性などについて

ソーラーパネルの耐久性は、一般的に20年～25年となります(経年劣化は、あります)

バッテリー(蓄電池)については、高耐久性を利用します。

充放電500回タイプとなります(経年劣化は、あります)

液補充なし/ガス漏れなしのメンテナンスフリータイプの安全構造

36Ahタイプを利用することで約3日間ほど日照時間無しでSDカードカメラを動作させることが可能

チャージコントローラーについて

バッテリーへの過充電および過放電を防止します

その他

夜間のみ稼働させることも可能です(日没～夜明けまで等)